

# NEXT STAGE ▶ 新たな展開へ

## NEW 次世代型溶解システム

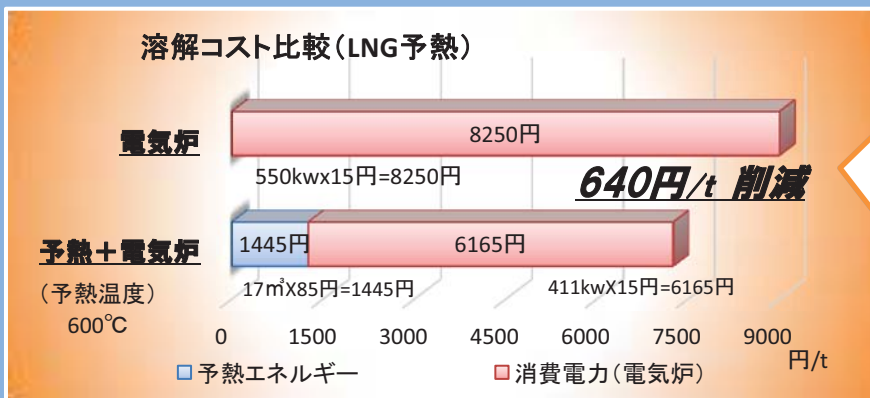
【特許出願中】

# 電気炉材料予熱装置 NRPH

### 溶解コスト削減に貢献

#### 誘導電気炉との連携

本装置で事前に材料の予熱を行う事で電気炉での溶解にかかる電気使用量の低減を図ります。予熱した材料を使用することで、溶解時間の短縮、コスト削減が見込めます。



### 予熱装置でもっとお得に!

例えば...

稼働日数: 20日  
稼働時間: 10時間  
1時間あたりの必要溶解量: 15トン  
1月あたりの溶解量:  
20日x10時間x15トン=3000t  
予熱装置の稼働率: 50%  
(溶解サイクルタイムにより全量を予熱する事が出来ない場合を見込む)

#### 年間コストダウン

**約1150万円!!**

3000トンx12か月x 640円x稼働率50%  
として試算した場合

#### 多様な熱源に対応

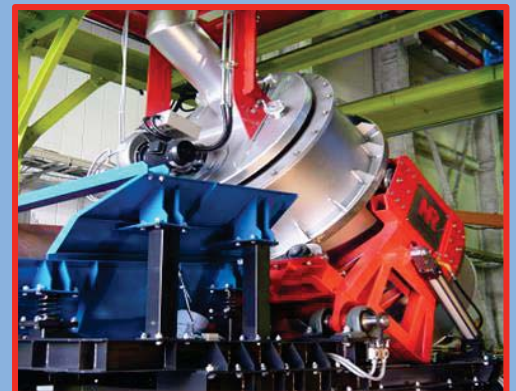
熱源であるバーナーは都市ガス、灯油、LPGはもとよりバイオ燃料等あらゆる燃料が使用可能です。

#### 操業効率の向上

弊社の材料供給装置とあわせて運用する事で更なる効率化を図り次世代型溶解システムを提案いたします。

#### 豊富なバリエーション

キュプラ材料装置で培った豊富なバリエーションでお客様のニーズに合わせ、設備の最適化、コスト削減の提案を致します。



#### 【レイアウト例】

